

平成二十一年三月十三日受領
答弁第一八一号

内閣衆質一七一第一八一号

平成二十一年三月十三日

内閣総理大臣 麻生 太郎

衆議院議長 河野 洋平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出韓国慶尚北道教育庁による教科書「独島」の発刊に関する質問に対し、別紙答
弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出韓国慶尚北道教育庁による教科書「独島」の発刊に関する質問に対する答

弁書

一から五まで及び七から九までについて

御指摘の教科書に関する報道については、在釜山日本国総領事館が最初に承知し、外務大臣にも報告しているが、政府部内の検討内容等について明らかにすることは、今後の事務の適正な遂行に支障を及ぼすおそれ等があることから、差し控えたい。

六について

政府部内で確認した範囲では、御指摘の教科書の配布を受けたという事実は確認されなかった。

十から十二までについて

外交上の個別のやり取りについて明らかにすることは、大韓民国との関係もあり差し控えたいが、政府としては、大韓民国に対し、累次にわたり竹島の領有権の問題に関する我が国の立場を申し入れてきており、引き続きこの問題の平和的な解決を図るため粘り強い外交努力を行っていく考えである。